

つやまビジネス通信

企業／経営者の役立ち情報

2017年1月

TSUYAMA
BIZ BUSINESS
SUPPORT
CENTER

つやまビジネス通信はつやま産業支援センターがお届けする情報誌です。

1. 第6回 異業種連携プラットフォーム
2. (連載)津山Bizオリジナル マーケティング教室
3. 改善活動発表大会、つやまロボコン 開催
4. 役に立つイベントのご案内（1月分～）



謹賀新年



旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。
本年も職員一同、企業の皆様の一層の支援を心がける所存でございますので、何とぞ昨年同様のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝と貴社の益々のご発展を心よりお祈り致します。
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

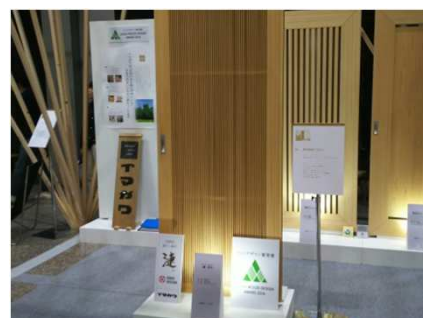
平成29年1月
つやま産業支援センター 職員一同

イマガワが「ウッドデザイン賞」を受賞

檜や杉を用いた高級ドアで知られる建具メーカーの(株)イマガワが製造する美作材を使った住宅用扉2製品が、優れた木製品などに贈られる「ウッドデザイン賞2016」を受賞しました。

受賞製品は、2010年に発売した「漣(れん)」と「新きざみ」で、どちらも「和モダン」をコンセプトに、伝統の「組子技術」を生かし、木目を強調したデザインになっています。

同賞は、木材の利用促進のため、NPO法人などで作る事務局が企画。2回目となる今回は全国から451点の応募がありました。



「津山スタイル」創設へ



第6回異業種連携プラットフォーム間もなく開催

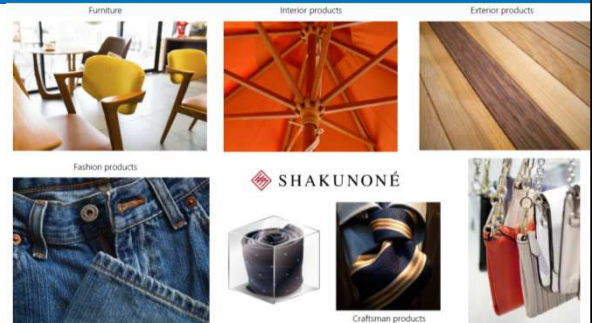
平成29年 2月1日(水)16:00~18:30

【会場】 津山総合福祉会館4階 大会議室
(津山市山北520)

第6回の「異業種連携プラットフォーム」が開催されます。

これまで地域企業連携で数々の新商品が生まれてきましたが、その取り組みを更に一歩進め、豊かな空間とライフスタイルを提案する新たな地域ブランド「津山スタイル」を立上げ、今回その案内と参加募集を行います。本年3月に東京で開催予定の「津山ファクトリーブランドフェア」に続き、来年度は津山スタイルとしての大型展示会を計画しております。

また、今回はJAXAの特別講演や、地域発新製品の発表も行われるなど大変にぎやかな会となる予定です。地域の熱い企業と会える定番の交流会も行われます。奮ってご参加下さい。



【参加料】1,000円

極上の珈琲&スイーツつきです
お申込みはセンター事務局まで

津山Biz オリジナル マーケティング教室

Tsuyama-Biz Marketing

No.25 中小企業によるイノベーションの時代が来た

前号では下請け企業でも提案力次第で大企業と対等なパートナー関係を築けることを説明しましたが、今回は更に踏み込んで中小企業が「イノベーション」の大きな潜在力を持つことについて考えてみましょう。

一般的にイノベーションというと、「人工知能」、「夢の新薬」、「火星探査」などが連想され、大企業や大学などの専売特許というイメージで捉えがちです。しかし実際は必ずしもそういうことではありません。イノベーションとは、簡単に言えば今まで世の中に存在しなかったものを生み出すことです。だから対象は非常に身近なものであってもよいのです。例えば作物を荒らす害獣を寄せ付けない新たな仕掛け、安価で効率的な除草システム、工事現場の省力化を促す器具などを開発すれば間違いなく大きなニーズを掘り起こせますし、産業自体のあり方が変わる可能性もあります。こうしたものはイノベーションと呼んで差支えないでしょう。身近な課題は現場が一番よく知っているの、ある意味では地域の企業が有利とも言えるのです。

その一方、大企業ではイノベーション力の低下が深刻な問題となっています。そこにはいくつかの原因があります。

まず組織が大きくなると、様々なしがらみや内部手続きが増えるため、どうしても開発スピードが遅くなりがちです。仮に社内が良いアイデアが生まれても開発体制が大掛かりなため、予算を確保したり、内部で承認を得たりと様々な手続きを経ているうちに長い時間がかかってしまいます。中小企業のように即断即決ということはまずありません。

次に大企業や大学は現場からの距離があることが多く、必ずしもマーケットニーズを正しく把握しているとは限りません。現場に近い営業やサービス担当者と本社の情報共有

現場技術とスピードに優れた中小企業には大きなチャンスがある

が不十分なため開発部隊が市場の実情を知らないこともままあるのです。更に、大企業では少量品は外注に依存し内部に試作機能を持っていないことも多く、簡単に試作品をつくることができません。

それに比べて中小企業には上記のような制約が少ないため、その気になれば大企業の何倍も早いスピードで商品開発が可能です。技術は社内に蓄積しているし、製造もお手の物、社員と社長の距離も近いから社内が良いアイデアが浮かんだら即実行というわけで、あっという間に試作までやりのけてしまいます。これこそが中小企業の底力と言えます。

最近では大企業は自社の開発スピードが遅いため、有望な技術を持つ中小企業を買収することで時間を稼ぐ戦略に転換しつつあります。逆に言えばスピード感をもって有望な技術開発を行う中小企業に大企業が資金と販路を提供する時代が到来したのです。米国でのベンチャーも同じ構図です。中小企業がイノベーションの主体となる環境が整いつつあります。

ただし中小企業にも弱点があり、その最大のものが情報です。市場のことを良く知らない企業はどのような商品を開発していくべきか見当がつかないため、結果として大企業の下請けに甘んじることとなります。ここから脱却するためには、自ら市場のトレンドやニーズを探ることが重要です。常時アンテナを張って、自ら保有する技術との接点を探っていきましょう。

改善活動発表大会 開催

12月11日に、津山圏域改善活動委員会が主催の「第19回改善活動発表大会」が開催されました。

同大会は、QCサークル活動など企業内での改善活動の普及浸透を推進する取組の一つとして、毎年開催されています。今回は、同委員会参加企業4社と招待発表1社による事例発表、元女子陸上競技選手の小林 祐梨子氏による記念講演が行われました。

招待発表を行った「JFEスチール(株)西日本製鉄所 倉敷地区(かねやきさんサークル)」は、平成28年9月2日開催の「QCサークル中国・四国支部岡山地区QCサークル大会」において地区長金賞を受賞したサークルで、この発表に対する来場者の声として「発表が分かりやすい」「安全対策がしっかりしていた」「効果金額が大きい」などがありました。

記念講演の小林 祐梨子氏は、2006年に1500m走で日本新記録を樹立し、その後、北京オリンピックや世界選手権に出場され、2015年1月に現役を引退されました。『ここの一番で私が実力を発揮できた理由』と題した講演では、「8割練習法」「明確な目標を持つことの大切さ」などをお話いただきました。

同委員会は、随時入会企業を受付けています。入会については事務局(当センター)へお尋ねください。

(注) QCサークルは、同じ職場内で品質管理活動を自発的に小グループで行う活動であり、全社的品質管理活動の一環として自己啓発、相互啓発を行い、QC手法を活用して職場の管理、改善を行うものとされています。



つやまロボコン国際大会開催

12月18日、津山総合体育館で「第21回つやまロボットコンテスト国際大会 狙えゴール!!ラグビーロボコン!!」が行われました。

同大会は、津山市などでつくるザ・チャレンジ実行委員会などが主催し、小中学生の部・高校一般の部の2部門に計40チームが参加。また、今回初めて、津山高専と交流のある海外(タイ、中国、シンガポール)の高校生、大学生による3チームを招待し、国際大会として開催されました。

今回はラグビー競技をイメージしたルールとなっており、ゴールキックやトライによる合計点を争いました。チーム毎に工夫を凝らし、ローラーやクレーン状の装置でボールを拾ったり、アームの反動や空気圧を利用してボールを飛ばすなど、様々なロボットが参加しました。

小中学生の部は加茂中「GeniusロボEXO」、高校一般の部はロボコンハウス「Team:RoboconHouse」が優勝しました。

惜しくも予選敗退した海外チームの学生は「レベルの高さにビックリした」「来年も参加したい」と話していました。来年には更に国際色が豊かな大会へと進化していく予定です。





よろず支援拠点のご案内

お問合せ・相談お申し込み先
岡山県よろず支援拠点
電話 086-286-9667

津山商工会議所

月曜日 13時～20時
水曜日 9時～17時
会場:津山商工会議所

作州津山商工会

毎月第2水曜日 9時～17時
会場:【偶数月】作州津山商工会本部会館
【奇数月】作州津山商工会久米支所会館

役に立つイベント等のご案内(1月分～)

日付	イベント名等	概要	時間	会場	※
1月	18 岡山県知財支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	つやま産業支援センター	② ③
	20 経営改善支援センター 「第3回個別相談会」	(公財)岡山県産業振興財団 経営改善支援センターでは、第3回個別相談会を開催します。 当事業は、借入金の返済負担等、財務上の問題を抱えている中小企業・小規模事業者が、金融機関からの金融支援を受けるために必要とする経営改善計画を、認定支援機関に策定支援を依頼し、その費用の一部を当センターが負担することにより、経営改善を促進するものです。	10:00～16:00	テクノサポート岡山	⑤
	27 中小企業向け知的財産セミナー	中国経済産業局では、中小企業の方へ知的財産を戦略的に活用していただくために、「新しい視点で事業力・企業力の向上～新しい知財経営Mメソッド～」と題しセミナーを開催します。数々の中小企業を支援してこられた、弁理士の溝口 督生 氏にご講演いただきます。	14:00～16:00	テクノサポート岡山	⑥
2月	1 岡山県知財支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	つやま産業支援センター	② ③
	1 と 2 実践!おかやま産業人材育成塾	岡山県と(公財)岡山県産業振興財団では、「会議の運営(ミーティングファシリテーション)」に的を絞った「営業向けミーティングファシリテーション研修」を実施します。 【受講料12,960円(税込)】	9:30～16:30	コンベックス岡山	①
	2,9 Access入門講座	(公財)岡山県産業振興財団では、「Access入門講座 ～Accessのしくみを理解することから始めよう～」を開催します。「前任者が作ったデータベースをさわれない」「1項目追加したいだけなのに」「Excelとの違いを知りたい」などAccessに一步踏み込むチャンスです。 【受講料:財団会員2,160円、非会員4,320円、テキスト代実費:1,836円】	13:30～16:30	テクノサポート岡山	①
	15 岡山県知財支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	つやま産業支援センター	② ③
	21 岡山県中小企業技術関連支援制度説明会	岡山県及び(公財)岡山県産業振興財団では、中小企業者等が行う新技術・新製品の研究開発等を対象とした平成29年度の補助金及び融資等の支援制度説明会を開催します。	13:00～17:00	津山市総合福祉会館	②
27 営業秘密・知財戦略セミナー in岡山	独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)では、「営業秘密・知財戦略セミナー in岡山 ～あなたの会社の独自技術をしっかりと守り、活かすために～」を開催します。 近年、重要な技術情報が第三者へ漏洩する技術流出が問題となっており、大企業に限らず中小企業においても大きな経営リスクとなっています。 また、貴社に新たなアイデアやノウハウが生まれた際に、特許による権利化を行うか、営業秘密として秘匿化するかなどといった知財戦略が経営上、重要となっています。	14:00～17:50	第一セントラルビル1号館	⑦	
4 と 5 平成29年度 岡山県中小企業合同入社式・新入社員研修	(公財)岡山県産業振興財団では、岡山県内中小企業の合同入社式と新入社員研修を開催します。 企業の宝である人財が、即戦力として活躍するには、まず社会人としての心構えや社会人としてのルールをしっかりと身につけることが大切です。 本研修では「ビジネスの基本知識」「仕事の進め方の基本」「ビジネス文書の作り方」「自己開発計画の作成」などを2日間で習得していただきます。 貴社の新入社員教育の一環としてご活用ください。 【受講料:財団会員25,000円、非会員35,000円】	9:00～17:00	テクノサポート岡山	①	

※お問い合わせ先



- ①(公財)岡山県産業振興財団 Tel.086-286-9626 ②つやま産業支援センター Tel.0868-24-0740
③岡山県知財総合支援窓口 Tel.086-286-9711 ④岡山県よろず支援拠点 Tel.086-285-9667
⑤(公財)岡山県産業振興財団 経営改善支援センター Tel.086-286-9704
⑥平成28年度中小企業向け知的財産セミナー事務局(株)アシスト内 Tel.082-541-5888
⑦セミナー事務局:(株)日本旅行 公務法人営業部 ECP営業部 Tel.03-5402-6401

発行元・ つやま産業支援センター事務局(津山市産業経済部みらい産業課)
お問い合わせ先 津山市山北663 津山市役所東庁舎1階 Tel.0868-24-0740 E-mail:info@tsuyama-biz.jp